



彩の国福祉教育・ボランティア学習推進員ネットワーク
あったかウェルねっとニュース 第14号

2011年4月8日発行

ホームページアドレス <http://www.geocities.jp/attaka17/>

東日本大震災によりお亡くなりになられた方々のご冥福を謹んでお祈り申し上げますと共に、被災された皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

一瞬のできごとから、あまりにも大きな犠牲と苦しみが残りました。悲しい現実ですが、埼玉県民が手を繋ぎ、それぞれの「絆」を育てていけることを願っています。

お知らせ

～あったかウェルねっと 満10年！～

平成23年 総会 及び
10周年記念事業を同日開催します

平成23年度 ネット総会

開催日：平成23年5月28日（土）
時 間：10時00～11時45分
会 場：坂戸市文化施設「オルモ」2F
（東武東上線 北坂戸駅東口すぐ前）
対象者：1期から11期推進員
年会費：1000円

総会スケジュール

受 付：9時30分
総 会：10時～11時
交流会&昼食：11時～11時45分
*ねっとで軽食を用意します

ノーマライゼーション
あったかウェルねっと十周年記念事業
「塩谷靖子」あったかコンサート
&あったか体験

開催日：平成23年5月28日（土）
会 場：坂戸市文化施設「オルモ」
（東武東上線北坂戸駅東口すぐ前）
3階ホール&2階情報研修室
時 間：12時50分～16時20分
参加費：500円 事前の申し込みが必要！
チラシを参照の上、事務局まで
参加者：推進員&県民など（定員：148名）

《あったかコンサート》（3階ホール）

開場 12時20分
開会 12時50分
時間 12時50分～15時20分
オープニング...ねっとの10年間
これまでの歩み～そしてこれから
あったかコンサート

【ゲスト】塩谷 靖子（しおのやのぶこ）氏
～全盲のソプラノ歌手～

（著書：寄り道人生で拾ったもの）

*ソプラノ独唱

・涙そうそう・マイウェイ・アメイジング・グレイス他

*一緒に歌おう

*ミニ講演「寄り道人生で拾ったもの」より
お礼の言葉

事前の申し込みを
お願いします。

2階・情報室へ移動します。

《あったか体験》(2階・情報室)

15時20分～16時20分

*生活での工夫いろいろ

～普段使っているものがお役に立ちグッズに！～

- ・見えにくい(見えない)でも出来る
- ・聞こえにくい(聞こえない)でも出来る
- ・歩きにくい(歩けない)でも出来る

報 告

平成22年度 ねっと主催事業 福祉交流セミナーをおこないました。

平成23年1月15日(土)午前10時から午後3時30分、彩の国すこやかプラザセミナーホールにて、平成22年度主催事業としての福祉交流セミナーをおこないました。

豊かに学ぶ力・福祉教育から福祉共育へ
～みんなで共感・共有・創造～

彩の国福祉教育・ボランティア学習推進員ネットワーク(愛称:あったかウェルねっと)の10年間の活動が凝縮された内容でした。

～第1部～

21世紀!10年間の埼玉県福祉教育実践
次のステージはみんなで創造!!

・オープニング

DVDバリアフリー体験～共に楽しもう!～
(字幕ガイド付「おくりびと」より)

音声ガイド:声なびシネマわかば

あいさつ 彩の国福祉教育・ボランティア

学習推進員ネット代表・坪井 敏衛

来賓:埼玉県社会福祉協議会地域連携

課長 山野辺 明美 氏

字幕・音声ガイド付「おくりびと」の上映



「いどばた」「声なびシネマわかば」による寸劇

・プレゼンテーション

～10年間の埼玉県福祉教育実践より～
いどばた&声なびシネマわかば

ホームページ <http://www.koenabi.net/>

「様々な人たちを巻き込んで」寸劇での紹介
あったかウェルねっと「みんなの力を福祉教育へ」
会報1号～13号に記載



ミニシンポジウム

「県域で共に生きる力を育む」10年間の歩みいろいろ

- ♡ 「映画『おくりびと』を一緒に楽しもう」では、見えない人も聞こえない人も一緒に楽しめることを知り、目からうろこ。
- ♡ 10年間の歩みに感動と学びがたくさんあった。資料からもよく理解できた。
- ♡ 10年間の学びから、一人ひとりが考え、行動して、つながりを創りだしてきたことがよく分かった。

～第2部～交流タイム

参加者アピール・市町村情報いろいろ
埼玉県社協・桶川市・鳩ヶ谷市・さいたま市・川越市・鶴ヶ島市・坂戸市・他

- ・2000年から11年間続いた福祉教育・ボランティア学習の研修内容を展示
- ・推進員の実践、ボランティア活動の様子
- ・市町村社協と推進員の連携

- ・体験グッズの展示
 - ・学校や地域での福祉教育実践
- 昼食 高齢者の配食サービス体験
(やわらか食も試食)

交流タイム セミナーホール北の壁面
及び机の上にアピール情報を掲示・展示・
体験



壁面いっぱい展示され、活動をアピール

- ♡ 市町村情報はとても参考になり、よかった。
- ♡ 埼玉県の10年間の歩み、すごい実践ですね。気づきがたくさんありました。

～第3部～

‘共に生きる’論より証拠の模擬体験授業
オリエンテーション

「福祉って？ボランティアって？」

(対象：いつでも、どこでも、誰とでも)

脇 美智子(2期推進員・川越市)

小学校での福祉教育実践より「心と心をつ
ないで～子どもの今、そして未来へ～」

水出 智津&盲導犬ユザ

(6期推進員・さいたま市)



「寸劇あなたなら
どうしますか？」

地域での福祉教育実践より
「気づこう、共に生きるその心」

(対象：こども・大人・専門家が一緒)

山本 美念子(6期推進員・草加市)

お願いしたいこと...聴覚障害編

正面にきて、目を見て話してください
「耳の不自由な人」とわかってても 一文字ずつ区
切ったりせず、ややゆっくり話してください
(口の形も音も読み取りに重要なポイントになり
ます)
自転車のベルや、呼びかけに反応がないとき...
すぐ怒らないで「もしかしたら聞こえないの可
な」とちょっと考えてください
後ろからの呼びかけは肩を優しく叩いて下さい
災害時等情報の入らない人がいることを気に留
めて置いてほしい等

♡ コミュニケーションは生きる力、様々な
人が社会を構成している、伝えたい気持ち
が大切ということ学びました。

みんなで「協同」福祉教育実践より
「みんなで問題解決につなげよう」
(対象：すべての人)

吉田 より子(5期推進員・嵐山町)



ヒモを使って紙コップピ
ラミッドを積み上げ
る。グループで工夫し
ながら息を合わせて！

～ふりかえり～

- ♡ 推進員が講師役だったことで、さまざま
な人が関わって出来たことがよかった。
- ♡ 模擬授業では、ねらいがしっかりしてい
ること・継続していくことが「福祉共育」
なのだ学びました。
- ♡ みんなで問題解決するには、さまざまな
立場を理解し、協同実践が重要と気づいた。
- ♡ 自分ができることから行動へ。
- ♡ 地域力=チームワークだと実感。
- ♡ 損も得も、勝つも負けもないのが福祉だ
とあらためて学びました。

♥ 近道をするよりちょっと遠回りをするこ
とも大切で、人間らしいことを知りました。
福祉・ふくし・ふくく・しふくく・
しふくく・しふくく・至福 福

市町村情報より

今回は、川越市からの情報をお届けします。

川越市

川越市立小中学校初任者研修

報告：平野 美江（第9期）

一昨年度から市教育委員会の依頼により、
小中学校教諭になった方対象の初任者研修の
1コマ（3時間）として福祉教育を市社協を
中心に開催しています。

内容は「車椅子体験」「アイマスク体験」「認
知症授業（寸劇と講話）のデモンストレーシ
ョン」「福祉講話」です。推進員さんを中心に
体験・講話の講師、助手をお願いし、福祉教
育を 総合的な学習の時間で行う場合 総合
的な学習の時間以外での福祉教育の進め方・
取り入れ方をお話しいただいています。

参加した先生たちからは「授業の参考にな
る」「福祉は社協に相談したい」等の感想があ
り、学校・社協・推進員さんとの連携を築く
きっかけづくりとなっています。

県社協からの情報

今年度の「福祉教育・ボランティア学習 推進員養成研修」について

埼玉県社協では平成 12 年度から「福祉教
育・ボランティア学習推進員養成研修」を行
い、現在 837 名の推進員が各地で活躍され
ています。

平成 23 年度については、この 10 年間の取
り組みを振り返り、今後の推進員の活動強化
を図る一年としたいと考えています。そのた
め、養成研修及びフォローアップ研修は実施
いたしません。ご理解・ご協力くださいま
すよう、よろしくお願いいたします。

ねっと事務局より

世話人会は 奇数月の第2土曜日

今年度も埼玉県社会福祉協議会の協力を得
て、奇数月第2土曜日午後 1:00 から、彩の国
すこやかプラザにて、世話人会を開催します。

ねっと会員は、誰でもいつでも「世話人会」
に参加できます。県域の方との交流や情報交
換ができますので、是非ご参加ください。

世話人会に参加できない方も、日頃の情報
を下記の連絡先までお届けください。

会費振込先のお知らせ

ねっと活動は、ねっと会費（年 1000 円）
で運営しています。推進員のみなさまのご加
入と会費納入のご協力をお願いします。

振込先：埼玉りそな銀行武蔵浦和支店・

普通預金口座番号：5015782

名 義：彩の国福祉教育ボランティア学習推進員ネットワ
ーク

編集後記

幾多の尊い命が犠牲になり、多くの被災者を生み
出した東日本大震災。想像をはるかに超える出来事
に呆然とするなか、今年も桜が咲きました。「ふだ
んのくらしのしあわせ」をあらためて感じる春です。

発 行：彩の国福祉教育・ボランティア学習推進員ネットワーク

（愛称：あったかウエルねっと）

編 集：あったかウエルねっと世話人会（情報担当）

連絡先：埼玉県社会福祉協議会 地域連携課

（TEL：048-822-1192 FAX：048-822-1449）

担当：川村（VC@fukushi-sai tama.or.jp）